



認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

認知症対応型共同生活介護（グループホーム）とは、認知症のある要介護者が共同生活住居において、家庭的な環境と地域住民との交流のもとで、介護スタッフによる入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者がもっている能力に応じて自立した日常生活を営むことができるようにする目的で提供されるサービスです。

認知症対応型共同生活介護（グループホーム）は**認知症の人だけのケア付き住宅**です。1つの共同生活住居に5人～9人の少人数の利用者が、介護スタッフとともに共同生活を送ります。24時間の専門的援助体制のもと、料理や買い物などの家事に参加します。形態としては民家型、アパート型、ミニ施設型など、さまざまです。施設によっては、1ユニット9名以下ですが、2ユニット以上のところもあります。

利用者は、原則として、**施設の所在地の市町村に住んでいる**認知症要介護高齢者です。

要支援1の人は利用できません。

認知症対応型共同生活介護（グループホーム）を利用している間は、居宅療養管理指導を除く、介護保険の**他の居宅サービスを利用することはできません**。

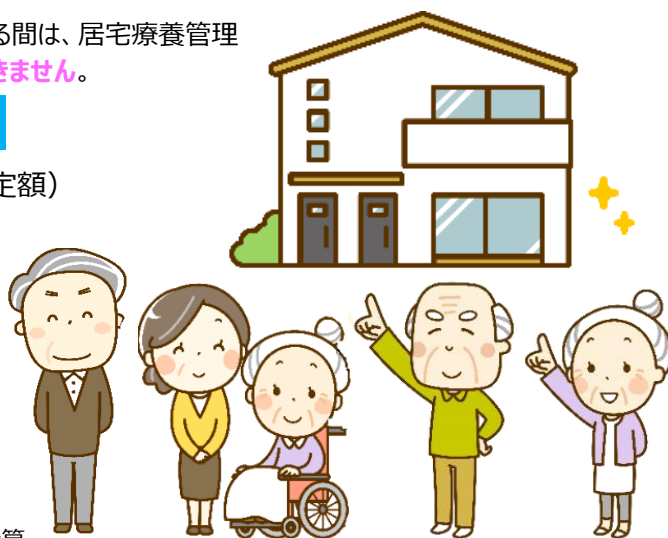
グループホーム月額利用料金の一例

【要支援・要介護の方の施設利用費の目安】（月単位の定額）

	利用料金
要支援2	22,470～22,830 円
要介護1	22,590～22,950 円
要介護2	23,640～24,030 円
要介護3	24,360～24,720 円
要介護4	24,840～25,230 円
要介護5	25,350～25,770 円

※「自己負担額は1割」「1単位＝10円」「1カ月は30日」として計算

※上記料金はあくまで月額料金の一例です。**各施設によって金額は大きく異なります**ので個別に施設へお問合せください。



228 阿武町認知症高齢者グループホーム いらお苑

管理者 清水 千枝子

【対応エリア】 阿武町全域

定員：7

〒758-0611 阿武町大字福田下 1358-1

TEL 08388-5-0800 FAX 08388-5-5101

ホームページ <http://abufukushi.com/>

◆連携窓口

連携窓口	連絡がしやすい時間帯	連絡方法
	9:00～17:00	TEL・FAX 同左 mail: iraoen@haginet.ne.jp

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可

※○＝入居時は含まない



注!

思いや願いを尊重し、その人らしい生活ができるよう支援します。個人のできる能力を尊重し、日常生活の中で発揮できるようお手伝いします。住み慣れた地域で、心穏やかに生活していただくとともに、地域との関りを大切にします。

1日の主なスケジュール

7:00	7:30	9:30	12:00	14:30	18:00	21:00
起床	朝食	お茶 体操 個別活動	昼食	お茶 体操 個別活動 入浴 レクリエーション	夕食	就寝

No	項目	受入の可否
1	経管栄養の方	—
2	ストーマの方	○
3	酸素療法をしている方	○
4	血液透析をしている方	—
5	腹膜透析をしている方	—
6	痰吸引の必要な方	—
7	気管切開をしている方	—
8	人工呼吸器装着の方	—
9	中心静脈栄養をしている方	—
10	留置カテーテルをしている方	○
11	インスリンの注射が必要な方	○
12	終末期の方	○
13	神経難病の方	—
14	創傷処置が必要な方	△
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	○
17	看取り	○

受入可→○ 応相談→△ 受入不可→—

229 グループホーム オアシス はぎ園

管理者 小枝 恭子

◆連携窓口

定員：9

〒759-3611 萩市大井 1689-13

【対応エリア】 萩市全域

TEL 0838-28-5177 FAX 0838-28-5178

ホームページ <https://jigyodan-yg.jp/hagien/>

連携窓口	連絡がつぎやすい時間帯	連絡方法
管理者	9:00～17:15	TEL・FAX 同左 mail: hagi@jigyodan-yg.jp

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可



注目!

明るくアットホームな雰囲気が施設の特色で、その人らしい生活が送れるよう利用者一人ひとりの思いに寄り添う支援を心がけています。



※週 1 回「調理の日」
…利用者が食べたい献立と一緒に
昼食づくり
※最低月 1 回は、季節の行事や
誕生会を実施

1日の主なスケジュール

7:00	9:30	10:00	11:30	13:00	14:00	18:00	20:00
起床・整容・朝食	ティータイム	体操 家事支援 歩行訓練	昼食	午睡	入浴 おやつ レクリエーション	夕食	就寝

No	項 目	受入の可否
1	経管栄養の方	—
2	ストーマの方	△
3	酸素療法をしている方	—
4	血液透析をしている方	—
5	腹膜透析をしている方	—
6	痰吸引の必要な方	—
7	気管切開をしている方	—
8	人工呼吸器装着の方	—
9	中心静脈栄養をしている方	—
10	留置カテーテルをしている方	—
11	インスリンの注射が必要な方	△
12	終末期の方	—
13	神経難病の方	—
14	創傷処置が必要な方	△
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	△
17	看取り	—

230

事業廃止により掲載取り止め

受入可→○ 応相談→△ 受入不可→—

231 グループホームぬくもり

管理者 津守 佳津子

【対応エリア】 萩市全域

〒759-3113 萩市大字江崎 55

TEL 08387-3-2565 FAX 08387-3-2565

ホームページ [http:// care-net.biz/35/nukumori/](http://care-net.biz/35/nukumori/)



私たちの理念
ねばり強く
おだやかに
ぬくもりに満ちて
共に生きていきます
そして
社会的責任を
果たします

1日の主なスケジュール

6:00	8:00	10:00	12:00	15:00	17:30	20:00
起床 朝食・口腔ケア	散歩 掃除・洗濯干し等家事 バイタルチェック	体操・レクリエーション お茶・おやつ	調理手伝い 体操・レクリエーション お茶・おやつ	昼食・口腔ケア	洗濯物整理・趣味活動 お茶・おやつ	就寝・消灯

◆連携窓口

定員：9

連携窓口	連絡がしやすい時間帯	連絡方法
副施設長	9:00～17:00	Tel・FAX 同左 mail: tsumori.mieko@tamagawa21.jp

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可

No	項目	受入の可否
1	経管栄養の方	—
2	ストーマの方	—
3	酸素療法をしている方	—
4	血液透析をしている方	—
5	腹膜透析をしている方	—
6	痰吸引の必要な方	—
7	気管切開をしている方	—
8	人工呼吸器装着の方	—
9	中心静脈栄養をしている方	—
10	留置カテーテルをしている方	—
11	インスリンの注射が必要な方	—
12	終末期の方	—
13	神経難病の方	—
14	創傷処置が必要な方	△
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	△
17	看取り	—

232 グループホーム華房福栄

管理者 森野 彩

【対応エリア】 萩市全域

〒758-0212 萩市大字福井下 3507-1

TEL 0838-52-5522 FAX 0838-52-5558

ホームページ <http://hagi-jiseikai.or.jp/>



入浴がお休みの日曜日を趣味活動支援の日としています。（活花、お茶会、クッキング、園芸等の趣味活動）
定期受診の通院介助を実施。お日柄の良い時には散歩やドライブ、買い物支援も実施しております。

注目!

基本理念：家庭的な雰囲気の中残存機能を活かした尊厳ある生活をしていただき、地域社会とのつながりを大切に、楽しみや安心感を提供します。当事業所を選んで良かったと満足していただけるようなサービス提供に日々努めています。入居者様の想いや考えを理解・尊重し、笑顔になっていただけるような温かい雰囲気作りを心がけています。ご本人様の想いや希望の実現と、これまでの生活を継続いただけるような支援をさせていただきます。

1日の主なスケジュール

6:00	7:00	10:30	12:00	14:00	15:00	18:00	20:00
起床・整容・水分補給	朝食・口腔ケア 食後休憩・家事	レクリエーション ティータイム・体操	趣味活動 レクリエーション	入浴（月々土曜）	おやつ・家事体操 レクリエーション	食後休憩・就寝準備 夕食・口腔ケア	就寝・消灯 随時トイレ支援

◆連携窓口

定員：9

連携窓口	連絡がしやすい時間帯	連絡方法
	9:00～17:00	Tel・FAX 同左 mail: ghhanabusafukue@outlook.jp

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可：事前に日時について連絡があれば参加を調整します。

No	項目	受入の可否
1	経管栄養の方	△
2	ストーマの方	○
3	酸素療法をしている方	○
4	血液透析をしている方	—
5	腹膜透析をしている方	—
6	痰吸引の必要な方	—
7	気管切開をしている方	—
8	人工呼吸器装着の方	—
9	中心静脈栄養をしている方	—
10	留置カテーテルをしている方	—
11	インスリンの注射が必要な方	—
12	終末期の方	—
13	神経難病の方	—
14	創傷処置が必要な方	△
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	—
17	看取り	—

受入可→○ 応相談→△ 受入不可→—

233 グループホーム華房福栄 2 号館

管理者 齋藤 真紀子

◆連携窓口

定員：9

〒758-0212 萩市大字福井下 3507-11

【対応エリア】 萩市
全域

TEL 0838-52-5455 FAX 0838-52-5466

ホームページ <http://hagi-jiseikai.or.jp/>



注目!

入浴がお休みの日曜日や利用者様の誕生日等には、希望をお聞きし美容院や外食、自宅付近のドライブ等の個別支援を行っております。又、天気の良い日には施設の外周の散歩、近くの道の駅に出掛けたりして、地域や家族との関わりが途絶えることが無いように努めております。定期受診の通院介助を実施しております。

基本理念：家庭的な雰囲気の中残存機能を活かした尊厳ある生活をしていただき、地域社会とのつながりを大切に、楽しみや安心感を提供します。当事業所を選んで良かったと満足していただけるようなサービス提供に日々努めています。入居者様の想いや考えを理解・尊重し、笑顔になっていただけるような温かい雰囲気作りを心がけています。ご本人様の想いや希望の実現と、これまでの生活を継続いただけるような支援をさせていただきます。

1日の主なスケジュール

6:00	7:00	10:30	12:00	14:00	15:00	18:00	20:00
起床・整容・水分補給	朝食・口腔ケア 食後休憩・家事	趣味活動 レクリエーション ティータム・体操	昼食・口腔ケア 食後休憩・午睡・家事	入浴（月～土曜）	おやつ・家事体操 レクリエーション	夕食・口腔ケア 食後休憩・就寝準備	就寝・消灯 随時トイレ支援

連携窓口	連絡が付きやすい時間帯	連絡方法
	9:00～17:00	TEL・FAX 同左 mail:ghhanabusafukue@outlook.jp

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可

No	項目	受入の可否
1	経管栄養の方	△
2	ストーマの方	○
3	酸素療法をしている方	○
4	血液透析をしている方	—
5	腹膜透析をしている方	—
6	痰吸引の必要な方	—
7	気管切開をしている方	—
8	人工呼吸器装着の方	—
9	中心静脈栄養をしている方	—
10	留置カテーテルをしている方	—
11	インスリンの注射が必要な方	—
12	終末期の方	—
13	神経難病の方	—
14	創傷処置が必要な方	—
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	—
17	看取り	—

234

事業廃止により掲載取り止め

235 グループホームほたるの里

管理者 下瀬 すえ子

◆連携窓口

定員：9

【対応エリア】 萩市全域

〒759-3411 萩市大字須佐 1378-1

TEL 08387-6-3168 FAX 08387-6-3148



注目!

ご利用者の意思及び人格を尊重し、常にご利用者の立場に立ちその有する能力に応じて、共同生活を通じて自立した日常生活を営むことができるよう支援し「笑い・活気・安らぎ」を提供します。

1日の主なスケジュール

6:00	7:30	10:00	12:00	14:00	15:00	18:00	21:00
起床・着替え	朝食	レクリエーション ラジオ体操	昼食	レクリエーション 水分補給	入浴・着替え	夕食	消灯・就寝



◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可

No	項目	受入の可否
1	経管栄養の方	—
2	ストーマの方	△
3	酸素療法をしている方	—
4	血液透析をしている方	—
5	腹膜透析をしている方	—
6	痰吸引の必要な方	—
7	気管切開をしている方	—
8	人工呼吸器装着の方	—
9	中心静脈栄養をしている方	—
10	留置カテーテルをしている方	—
11	インスリンの注射が必要な方	—
12	終末期の方	—
13	神経難病の方	—
14	創傷処置が必要な方	—
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	△
17	看取り	—

236 萩市中津江認知症高齢者グループホームなごみ

管理者 森田 磨砂

【対応エリア】 萩市全域

定員：18

〒758-0011 萩市大字椿東 315-6

TEL 0838-24-1753 FAX 0838-22-1100

ホームページ <https://www.hagi-kagayaki.or.jp/>



注目!

グループホームでは、3食（朝、昼、夕）調理を実施する中で、利用者様の嗜好品を盛り込みながら、地元地域の食材にて調理する「地産地消」を取り入れ、バランスの良い献立作りを行っています。その献立を元に、食材の買出しや調理、盛り付け、食事の準備、片付けなど、利用者様と一緒に「食」を通じて五感を刺激しながら生活出来るように支援しています。日常生活では、「したい事、できる事」の発見に努め、役割を持つことで個々を尊重したケアを実践できるようにしています。

また、入居により地域との関係性が少なくなならないよう、地域と交流を図るため利用者様と一緒に行事に参加したり、地域ボランティアの受け入れを行ったり、日常から交流が継続できる仕組みづくりを行っております。

1日の主なスケジュール

※家事全般（食事や掃除、洗濯、買い物等）を利用者と職員が一緒に行っています。

6:00	8:00	9:30	10:00	12:00	15:00	17:00	20:00
起床	朝食	水分摂取 バイタル測定	入浴	昼食	おやつ 水分摂取	夕食	就寝

◆連携窓口

連携窓口	連絡がしやすい時間帯	連絡方法
	8:30~17:30	TEL・FAX 同左 mail: morita@hagi-kagayaki.or.jp

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可

No	項目	受入の可否
1	経管栄養の方	—
2	ストーマの方	—
3	酸素療法をしている方	—
4	血液透析をしている方	—
5	腹膜透析をしている方	—
6	痰吸引の必要な方	—
7	気管切開をしている方	—
8	人工呼吸器装着の方	—
9	中心静脈栄養をしている方	—
10	留置カテーテルをしている方	—
11	インスリンの注射が必要な方	—
12	終末期の方	—
13	神経難病の方	—
14	創傷処置が必要な方	—
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	△
17	看取り	—

受入可→○ 応相談→△ 受入不可→—